

## 情報セキュリティに関する懸賞論文募集要項

### 1 目的：

我が国では国民生活や様々な社会経済活動におけるインターネットの利用が促進されてきております。

そのような中、昨年7月には、米国、韓国の中央官庁などのウェブサイトがDDoS攻撃を受け一部機能障害を引き起こすという事態が起きました。

高度化・巧妙化したコンピュータウィルスの蔓延、企業・官公庁における情報漏えいの多発等情報セキュリティに関する被害は後を絶たず、適切な対処がこれまで以上に重要視されてきております。

私ども財団法人防衛調達基盤整備協会としては、情報セキュリティ意識の向上に資するため、情報セキュリティに関する懸賞論文を募集するという事業を企画し、多くの方に応募していただくことを通じて情報保全意識を高めるとともに、優秀な作品を表彰し発表することにより、広く国民各層に情報セキュリティに対する知識と技術を広めたいと考えております。

この啓発事業が、情報セキュリティレベルの向上に貢献し、ひいては、防衛基盤の強化に寄与することを目的としております。

### 2 22年度懸賞論文のテーマ：

22年度の懸賞論文のテーマは、三つの視点から選んでいただきます。

- (1) 一つ目の視点は、多くの人々が利用しているインターネット上にウィルス感染を始めとする様々な脅威が発生しておりますが、このような脅威に対し、どう対応すべきか。また、どのように考えていくべきなのか。と言うことです。

例えば、2009年に流行したガンブラーのようにウェブサイトを閲覧しただけで利用者がウィルスに感染するという新たな手口が現れました。

また、DDoS攻撃により狙ったウェブサイトに一斉にデータを大量に送りつけ、機能障害を引き起こすサイバー攻撃など高度化してきています。

したがって、「インターネット上の脅威にいかに対応すべきか」又は、「サイバー攻撃への対応」と言うテーマにしました。

- (2) 二つ目の視点は、「情報セキュリティ意識を向上させるための教育について」であります。

例えば、「学校におけるPC教育の在り方」は、今後どのようにしていくべきなのでしょう。

また、「永遠のビギナーに対する教育の在り方」とはいかにあるべきなのか、どのように考えていったらよいのでしょうか。

情報セキュリティ脅威の高度化・巧妙化に伴い、情報セキュリティ対策の手法や必要性について十分な知識を有しない個人のことを「永遠のビギナ

一」と言いますが、インターネットに接続することによりコンピュータウイルスに感染し、自分のパソコンが被害者のみならず、加害者となってサイバー攻撃の手段と化してしまうと言う実態をどのように知らしめ教育していけば良いのでしょうか。皆さんはどのように考えますか。

タイトルが漠然としていますので、ご自分の主張を「副題」として付けていただいても結構です。

今後ますますITに依存していく現代社会において、情報技術を活用していく能力が必要なことは明らかなです。情報セキュリティ意識の向上に向けた提言や具体的諸施策について期待しております。

(3) 三つ目は、「自由課題」です。

上記二つのテーマの他に、「私が考える情報セキュリティの在り方」とか、「今後大きな社会問題となっていくであろうサイバー攻撃」への所見など、皆様が日ごろ重要だと考えておられる視点からの提言をお願い致します。

なお、冒頭にも触れましたとおり、本啓発事業の目的は、広く国民各層に情報セキュリティに対する知識と技術を広めることにあります。読み手が、それぞれのテーマについての理解を深め意識を高められるよう、具体的かつわかりやすい内容の論文を期待しております。

参考までに、過去2年間の受賞作品はBSKのホームページに掲載しておりますのでご参照下さい。

3 応募資格：

情報セキュリティに関心のある方で、「情報セキュリティに関する懸賞論文募集要項」に同意した方。

4 応募規定

- (1) 日本語の論文とし、6,000～8,000字以内。  
(ただし、図表は含まない。)
- (2) 表彰の対象は、募集要項により応募のあった懸賞論文。  
ただし、国、地方公共団体その他これらに準ずる機関からの委託を受けたり、他に発表したものの転用は除く。
- (3) 募集開始は4月21日(水)、締め切りは7月16日(金)到着分まで。
- (4) 図表等を他の文献から転用した場合は、その出展元を明記してください。
- (5) 応募作品の様式等
  - ・ A4版 横書き 34行×36字を標準とし、文字は12ポイント。  
PDF形式のものとしします。
  - ・ 論文の提出方法は、メールにてお願いします。なお、当選者には別途Microsoft Wordで提出をお願いします。

E-mail : [koueki@bsk-z.or.jp](mailto:koueki@bsk-z.or.jp)

- 論文の提出にあたっては、応募原稿の表紙（字数制限に含まれません）に、「ご自分の書かれた内容にふさわしい具体的なタイトル」を表示してください。なお、氏名、連絡先等を必ず記載してください。

## 5 報奨の内容（贈賞・賞金）

報奨者（個人又はグループ）には、次の賞状等を贈呈。

- 賞状
- 賞金（最優秀賞1名に対し30万円、佳作は3名以内）

## 6 選考等

「情報セキュリティ論文選考等委員会」において、公平、適正に審査し、結果の発表は、受賞者に対してのみ、平成22年12月上旬に通知します。

## 7 作品の取り扱い

- 応募された作品は返却いたしません。
- 受賞作品の著作権は、当協会に帰属するものとし、当協会のホームページに掲載するとともに小冊子を作成、配布します。